## 環境会計

## 環境会計(2015年度)

2015年度の投資として、空調機器の更新、低損失変圧器の導入、LED照明への置き換えを実施しました。投資額は、2014年度比 90.1%の減少となりましたが、これは、グローバル本社棟建設に伴い、2014年度の投資額が一時的に増大したことによるものです。費用額は、減価償却費および廃棄物処理費の減少により、2.9%減となりました。また、経済効果については、有価物販売額および製品使用時の電力削減効果の減少により、3.6%減となりました。

●集計範囲:国内アンリツグループ

●集計期間:2015年4月1日から2016年3月31日

分類			環境保全コスト				効果		
_L_/\*5	中分類		投資額(百万円)		費用額(百万円)		経済効果(百万円)		物量削減効果
大分類			2015	2014	2015	2014	2015	2014	[2014年度実績]
事業エリア内コスト	公害防止コスト (リスク対策含む)			1.4	6.3	11.7	146.1	146.1	
	地球環境 保全コスト	温暖化防止	5.6	49.6	25.9	30.0	20.2	21.4	291.1 (t-CO <sub>2</sub> ) [595.0 (t-CO <sub>2</sub> )]
	資源循環コスト	資源循環/ 活用活動		5.2	73.5	80.0			有価物販売に よる削減効果
		廃棄物 処理費用			46.9	51.4	16.4	22.0	231.2 (t) [218.5 (t)]
上下流コスト	グリーン購入/調達コスト				19.3	18.0	55.7*1	59.9	1547.4 (t-CO <sub>2</sub> ) [1664.7 (t-CO <sub>2</sub> )]
	環境配慮型製品設計				24.6	26.8			
	製品・容器包装など リサイクル、回収、処理								
管理活動コスト	環境教育/人財育成				22.5	20.0			
	EMS運用·維持、内部監査				59.0	53.2			
	環境負荷の監視測定 コスト				17.4	19.3			
	環境保全対策組織の 人件費				9.0	10.7			
	緑化整備・維持				13.0	8.4			
社会活動コスト	地域・環境保全団体 などへの支援				1.9	1.3			
	情報公開				11.3	10.3			
研究開発コスト	環境負荷低減のための研 究開発				0.5	0.1			
環境損傷対応コスト	環境損傷対応のための コスト								
合計		5.6	56.2	331.2	341.2	238.3*2	249.4		
上下流コストを除いた合計							182.7*3	189.5	
前年度比			-90.1%		-2.9%		-3.6%		

<sup>\*1</sup> 製品使用時における環境負荷抑制効果(みなし効果)

<sup>\*2</sup> みなし効果を含む

<sup>\*3</sup> みなし効果を除外

アンリツグループでは、温室効果ガス削減の取り組みの一環として、省エネ型設備の導入を順次実施しています。2015年度は、厚木地区と東北地区で下記の施策を実施しました。

【厚木地区:低損失変圧器への更新、LED照明への更新】

●費用:4,953(万円)

●CO<sub>2</sub>削減効果:155(t-CO<sub>2</sub>/年)

【東北地区:空調機器の更新】

●費用:584(万円)

●CO<sub>2</sub>削減効果:15(t-CO<sub>2</sub>/年)



低損失変圧器